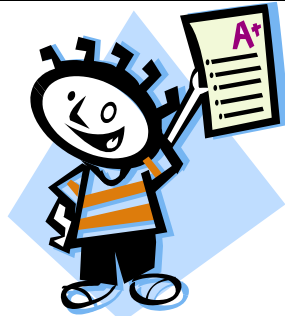


第120号
ボランティア情報 ふじいでら

プラム

社会福祉法人 藤井寺市社会福祉協議会
藤井寺市ボランティアセンター
藤井寺市ボランティア連絡会
〒583-0035 藤井寺市北岡 1-2-8
TEL 072-938-8220
FAX 072-938-8221
E-mail fureai@silver.ocn.ne.jp
URL <http://www.fujiidera-shakyo.net>



終・夏風邪にご用心！

動きやすい秋になりましたが、まだまだ暑さも油断してはいけません。7月、8月のプラム掲載、「夏風邪にご用心！」の内容を、○×のクイズ形式で思いだしてみましよう。

- ① エアコンの設定温度は外気に比べマイナス10℃以内にする。
- ② 夏は汗をたくさんかくので、冷たい飲み物をたくさん飲む。
- ③ ビタミン、ミネラルが不足しがちになるので食事に気をつける。

さあ、それぞれ○か×か覚えていますか？

出題 ①×②×③○

第18回

ふくしまつり 開催決定！！

毎年、藤井寺市の多くのボランティアさんのご協力を得て実施しているふくしまつり。今年で18回目を迎えました。開催日・場所について、お知らせいたします。

開催日：平成25年11月10日（日）9：45～15：00

開催場所：ふれあいセンター（福社会館）

主催：ふくしまつり実行委員会・藤井寺市社会福祉協議会

*当日第27回健康まつりが、隣の市民会館で開催されます。
是非、ご家族・ご友人おさそいあわせのうえお越しください。

ふくしまつりボランティア募集

【ボランティア内容】（例）

- ・ 11月 9日（土）本番前日 ☆会場設営・飾り付け
- ・ 11月10日（日）本番 ☆ブースの手伝い（喫茶、出店、体験）
☆駐輪場係（自転車整理・誘導）
☆受付、カメラマン、宣伝係など

* ボランティアを希望される方は直接、ふくしまつり実行委員会事務局まで、お問合せ下さい。

・ TEL：072-938-8220 ・ FAX：072-938-8221 【担当：大東】

平成25年度

小学生ボランティア体験・報告

8月2日～8月8日の間、ふれあいセンター（福社会館）とアイセルシュラホールで、市内の小学生4～6年生を対象にした「小学生ボランティア体験」が行われました。各体験の様子を写真で振り返ると共に、参加した小学生からの感想を一部ご紹介します。

①点訳体験【8月2日（金）実施】



学校でも一回うったことがあったけれど、今日は、とっても上手にうてたと思います。

— 藤井寺西小 5年

エレベーターやシャンプーなどに点字があるのでそれをよんだりしてみたいです。

— 藤井寺小 6年

②手話体験【8月2日（金）実施】



ろうの人とお話ができるようになってよかったし、自分の名前も、手話でじこしょうかいができるようになってよかったです。

— 四天王寺小 4年

実さいに耳の不自由な人とあって、こんなところが不自由、らくになったとかわかってよかったです。

— 道明寺東小 6年

③おはなし読み聞かせ体験【8月5日（月）実施】



読みきかせをするのは初めてでドキドキしたけれど笑わずにできたのでうれしかったです。

— 藤井寺北小 4年

発表会は、すごくきんちょうして、少しまちがえたのですが最後まで読めたのでよかったです。

— 道明寺小 6年

④認知症サポーター体験【8月6日（火）実施】



劇が楽しかった。認知症と言う病気が、どんな病気なのかしらなかったけどわかったし、その病気にかかっている人にどんな対応をしたらいいかがわかったのですごく勉強になりました。

－ 道明寺小 6年

いろいろやって認知症の人が大変やなということが分かった。

－ 藤井寺小 4年

⑤おもちゃづくり体験【8月7日（水）実施】



作り方は、簡単だけど遊ぶときは楽しいからすごいと思った。

－ 藤井寺南小 4年

へんしんボックスは簡単に作れそうだったのに、難しくて、仕組みがすごい!と思いました。

サンバイザーは簡単だったし、飾り付けるのがすごく楽しかったです。

－ 道明寺南小 5年

⑥お手玉体験【8月7日（水）実施】



手のうらにのせるわざが難しかった。左手にうまくのせられなかった。

－ 藤井寺小 6年

ともだちと楽しく遊べたし、お手玉も自分で作れて、とても大満足です。

5年生になっても来たいです。

－ 藤井寺南小 4年

⑦朗読体験【8月8日（木）実施】



ともだちもできたのでうれしかったです。間違えたところもあったので、来年も来たときは間違えないようにします。

－ 藤井寺北小 4年

学校の勉強にいかせそうだと思った。自分のを聞いて思ったより出来てよかった。

－ 四天王寺小 4年

協力いただいたボランティアの皆さま、参加してくれた小学生の皆さん。ありがとうございました。

求む！ボランティア

(連絡先)

TEL：072-938-8220

MAIL：fureai@silver.ocn.ne.jp

募集NO.32

一般、中高生や大学生のボランティア募集です。

活動内容：子どもの託児のお手伝い（0歳～就園前）

日時：9月19日（木）10：30～12：00

子育て講座「どうしたらいい？～おこってしまった時に～」

実施場所：つどいの広場 ふじいでら（住所：藤井寺市小山9-1-16）

問・申込みは直接発信者へ：TEL 072（936）0011 【スタッフ】



歴史上の人物⑨（社会福祉分野）



高木憲次（1889年～1963年）

日本の「[肢体不自由児の父](#)」と呼ばれている整形外科医である。東京に日本で最初の肢体不自由療養施設となる「[整肢療護園](#)」を開設し、彼の社会医学的視点や肢体不自由者への考え方が、全国における肢体不自由児施設の設置に大きく影響した。また趣味でカメラを嗜んでおり、カメラの技術を医学に転用しようと研究したため「[レントゲン研究の第一人者](#)」としても知られている。

第25回社会福祉士国家試験にチャレンジ
その2

問題 事例を読んで、医療保険に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

【事例】

Cさんは40年以上勤めあげた会社を63歳で退職し、年金生活を送ることになった。Cさんは民間の大手企業に勤める息子と同居している。退職すると、自分が属していた健康保険組合の被保険者証を返還しなければならず、その翌日から所属していた会社の被保険者資格がなくなる。Cさんが新たな医療保険に加入するため、その方法について決める必要があった。

- ①Cさんは、引き続きその会社の任意継続被保険者として加入できるが、被保険者への適用期間は最長1年間である。
- ②Cさんが国民健康保険の適用対象者となれば、世帯ごとに都道府県が算定した額に基づいて保険料が請求される。
- ③Cさんが国民健康保険の適用になれば、その自己負担の割合は3割である。
- ④Cさんは前期高齢者医療制度の適用対象者となる。
- ⑤Cさんは自分の保険料を支払って、同居する息子が加入する健康保険の被扶養者（家族）となることができる。

【正答】3

【開所時間】 月～金曜日（土・日・祝除く） 午前9時～午後5時30分